

令和5年度奄美群島振興交付金事業計画（条件不利性改善事業・成長戦略推進事業等）

※R5当初予算
(年度内執行分)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業)							
2. 計画期間	令和元年度～令和5年度	3. 交付年度	令和5年度					
4. 計画の概要及び目標	奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指標	単位	定義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 農林水産物輸送量 ※農林水産物、原材料等	トン 千本	奄美群島から群島外に移出する農林水産物輸送量 (農産物 44,185t+56,156千本、林産物 7,644t、水産物 3,607t) ※ 花きは重さではなく、千本で換算	55,436t+ 56,156千本	H29	55,481t+ 56,156千本	R3	55,512t+ 56,156千本	R5
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 製造品出荷額 ※加工品	百万円	奄美地域における製造品出荷額	20,312百万円	H27	21,531百万円	R3	21,937百万円	R5
【奄美群島誘客・周遊促進事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18%増 航路 対象路線における利用者数の4%増	381千人 145千人	H29	422千人 148千人	R3	450千人 151千人	R5
【奄美群島周遊観光促進事業】 奄美群島全体における入込客数	千人	奄美群島全体における入込客数	557千人	R3	—	—	700千人	R5
【奄美・沖縄連携交流促進事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18%増 航路 対象路線における利用者数の4%増	54千人 75千人	H29	60千人 76千人	R3	64千人 78千人	R5
【奄美群島航空運賃軽減事業】 航空輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18%増	611千人	H29	677千人	R3	721千人	R5
【奄美群島航路運賃軽減事業】 航路輸送旅客利用者数	千人	航路 対象区間における群島住民利用者数の現状維持	136千人	H29	136千人	R3	136千人	R5

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目				
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
合計											A		B	C	D	E								
条不1	奄美群島農林水産物 等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島 12市町村	奄美群島における農林水産物等の輸 送コストの負担軽減を図るため、本土と 比べ割高となっている農林水産物・加工 品・原材料等の輸送費の一部助成を行 い、流通条件の不利性を軽減し、本土産 地と同一条件の環境を整えることによ り、生産基盤の強化を図る。	間 接	① ⑦ 力						599,274	7/10	419,491	89,891	89,892	-	2	4					
条不2	奄美群島誘客・周遊 促進事業	協議会	奄美群島 12市町村	新型コロナウイルスの影響を受けた奄 美群島への入込客の回復並びに、遺産 登録の効果を群島全体へ波及させるた め、交通事業者と連携したプロモーション 等を実施する。	間 接	④						166,550	6/10	99,930	33,310	33,310	-	2	2					
条不3	奄美群島持続可能な 観光推進事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	世界自然遺産に登録された奄美群島 国立公園地域において、観光による持続 的なまちづくりを実現するため、サステ イナブル・トラベルを軸とした観光振興を推 進するとともに、奄美大島だけでなく群島 全体の観光客数の確保することで、奄美 群島全体の活性化を図ることを目的とす る。	間 接	④						131,998	6/10	79,198	13,199	39,601	-	3	1			●		
条不4	奄美・沖縄連携交流 促進事業	協議会	奄美群島 12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的 につながりの深い両地域における調和 ある振興のために、移動コストを軽減し、 両地域の住民等の交流を促進する。	間 接	④						64,758	6/10	38,854	12,951	12,953	-	2	2 4					
条不5	奄美群島航空運賃軽 減事業	協議会	奄美群島 12市町村	奄美群島における割高な移動コストを 軽減することにより、離島住民、準住民 等の負担軽減を図る。	間 接	⑥						988,000	6/10	592,800	197,600	197,600	-	2	4					
条不6	奄美群島航路運賃軽 減事業	協議会	奄美群島 12市町村	奄美群島における割高な移動コストを 軽減することにより、離島住民、準住民 等の負担軽減を図る。	間 接	⑥						258,050	6/10	154,830	51,610	51,610	-	2	4					

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付対象事業の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合 計						6,029	-	3,013	3,016	
条指1	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	奄美群島における農林水産物等の輸送コストの負担軽減を図るため、本土と比べ割高となっている農林水産物・加工品・原材料等の輸送費の一部助成を行い、流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えることにより、生産基盤の強化を図る。	条不1	3,791	5/10	1,895	1,896	
条指2	奄美群島誘客・周遊促進事業	協議会	奄美群島12市町村	新型コロナウイルスの影響を受けた奄美群島への入込客の回復並びに、遺産登録の効果を群島全体へ波及させるため、交通事業者と連携したプロモーション等を実施する。	条不2	503	5/10	251	252	
条指4	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながるの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	条不4	208	5/10	104	104	
条指5	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	条不5	1,087	5/10	543	544	
条指6	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	条不6	440	5/10	220	220	

8. 令和5年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
			1,388,116	1,388,116	0

令和5年度奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業・成長戦略推進事業等)

※R5当初予算
(年度内執行分)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(成長戦略推進事業等)							
2. 計画期間	令和元年度～令和5年度	3. 交付年度	令和5年度					
4. 計画の概要及び目標	奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指標	単位	定義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【農業創出緊急支援推進事業(県)】 奄美の伝統野菜 葉にんにくの生産性向上 奄美の島野菜 島らっきょうの生産性向上 奄美ブラム(カラリ)の生産性の向上	kg/10a kg/10a ha	奄美群島における葉にんにくの単収増加 奄美群島における島らっきょうの単収増加 大玉系統の栽培面積拡大	710 700 25	H30	810 700 27	R3	920 900 30	R5
【さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業)】 適期管理による単収の向上	kg/10a	さとうきびの単収増加	4,847	H24～H30 (平年値)	—	—	5,709	R5
【ハブ駆除対策事業】 ハブ咬傷者数	人	ハブに咬まれた人	55.7人	H19～H28 の平均値	45人以下	R3	45人以下	R5
【ハブ咬症対策事業】 ハブ咬傷による死亡者数	人	ハブに咬まれて死亡した人	1人	H26	0人	R3	0人	R5
【奄美世界自然遺産保全・活用推進事業】 奄美群島認定エコツアーガイド数	人	安心・安全で質の高いプログラムの提供、自然環境の保全や地域文化の継承等に貢献する奄美群島認定エコツアーガイド数	85人	H30	115人	R2	160人	R5

【水産資源利用開発調査】 海面漁業の生産額	百万円	H20からH22と基準年(H25からH27)の平均海面漁業生産額を比較した際の伸び率 ※クロマグロ養殖に係る目標値は当該養殖を巡る状況が厳しいこと(資源管理強化、人工種苗生産技術の課題など)から、現行値を同額とした(伸び率100%)	10,170百万円	H27	10,329百万円	R3	10,382百万円	R5
【奄美パーク展示等リニューアル事業】 宿泊観光客数	千人	鹿児島県観光統計における奄美地域の延べ宿泊者数	775千人	H29	810千人	R4	824千人	R5
【農業創出緊急支援事業(市町村事業)】 奄美群島の農業産出額の増加	百万円	奄美群島の農業産出額の増加	36,942百万円	H28	39,052百万円	R2	40,636百万円	R5
【奄美群島成長戦略ビジョン実現事業】 チャレンジ世代(20～44歳人口)人口	人	生産年齢人口の中でも若年層(20～44歳人口)	23,626人	H27	21,438人	R3	21,300人	R5
(奄美群島民間主導型産業振興モデル構築支援事業) 奄美群島の自立的発展実現のため、民間企業等の主導による新たな産業振興モデル構築に繋がる起業家の人材及び新規商品・サービスの創出	件	奄美群島における民間主導型の産業振興モデル構築に資する新規起業及び新商品・サービスの累計創出件数	0件	R3	10件	R4	20件	R5
(奄美群島観光物産広域連携事業) 奄美群島への入込客数の内、観光客数	人	奄美群島への入込客数の内、観光客数 (当事業内において実施している観光振興基礎調査に基づいて推計)	343,741人	H30	359,780人	R2	386,251人	R5
(奄美群島移住支援事業) R1～R5年度の移住体験事業参加者のうち、移住した者の数の増加	人	R1～R5年度の移住体験事業参加者のうち、移住した者の数	0人	H30	25人	R3	43人	R5
(奄美群島エコツアーリズム推進事業) 奄美群島認定エコツアーガイドの増加	人	奄美群島で活動する奄美群島認定エコツアーガイド数	85人	H30	115人	R2	160人	R5
(奄美群島地域通訳案内士育成事業) 奄美群島地域通訳案内士の増加	人	増加する外国人観光客の受入を担う奄美群島地域通訳案内士研修の修了者数	107人	H30	153人	R2	186人	R5
(奄美黒糖焼酎販路拡大・人材育成事業) 奄美黒糖焼酎移出数量	kℓ	奄美黒糖焼酎移出数量	7,385kℓ	H30	7,500kℓ	R4	7,800kℓ	R5
(観光マスタープラン策定調査) 奄美群島全体における入込客数	人	奄美群島全体における入込客数	556,716人	R3 (暦年)	—	—	950,000人	R5 (暦年)
(奄美群島歴史文化活用事業) 奄美群島全体における入込客数	人	奄美群島全体における入込客数	556,716人	R3 (暦年)	—	—	950,000人	R5 (暦年)

【観光拠点連携整備事業】 奄美群島全体における入込客数	人	奄美群島全体における入込客数	825,791人	H29 (暦年)	887,895人	R2 (暦年)	950,000人	R5 (暦年)
(徳之島町 徳之島町観光拠点施設整備事業) 拠点施設の管理運営に係る運営推進事業受講者	人	受講者数	0人	R3	0人	R4	12人	R5
(知名町 新たな観光案内道標設置整備事業) 来島者動向モニタリングシステムにおける満足度指標	—	同システムで集計している観光客向けアンケートにおける滞在満足度の項目(案内板・標識などの整備状況)から抽出した満足度平均値(5段階評価)	3.8	R3	4.0	R4	4.2	R5
【観光拠点連携情報発信事業】 交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア)	%	交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア)	59%	R1	62%	R3	64%	R5
【奄美市 魅力ある観光立島促進事業】 奄美大島への入込客数	人	奄美大島への入込客数	311,000人	R2	420,000人	R4	530,000人	R5
【大和村 大和村国直地区:体験事業】 交流人数	人	体験事業・交流イベント開催による受入人数	1,868人	H30	2,500人	R3	3,000人	R5
【宇検村 持続可能な宇検デザイン観光のシステム構築事業】 観光メニューの造成数	個	新規観光メニューの造成数	—	—	—	—	28個	R5
【知名町 フローラルな新商品開発事業】 来島者動向モニタリングシステムにおける滞在満足度指標	—	同システムで集計している観光客向けアンケートにおける滞在満足度の項目から抽出した満足度平均値(総計)	3.8	R3	4.0	R4	4.2	R5
【与論町 デジタルマーケティング事業、地域商品券付旅行商品造成事業】 与論町への入込客数	人	入込客数の増を図る。	41,000人	R3	—	—	60,000人	R5
【与論町 ヨロン島地域資源活用事業】 星空等ツアープログラム数	件	星空等ツアープログラム数	0件	H29	5件	R3	10件	R5
【奄美市 スポーツキャンプ誘客拡大事業】 奄美スポーツキャンプにおいて、来島・宿泊する延人数	人	奄美スポーツキャンプにおいて、来島・宿泊する延人数	12,000人	H30	12,000人	R3	13,000人	R5
【与論町 ボランティア体験ツアー事業】 与論島への入込客の増加数	人	与論島への入込客の増加数	21人	R3	—	—	28	R5

【大和村 ICTを活用した教育推進事業】 受講人数(累計)	人	インターネット塾受講人数	13人	R1	35人	R3	53人	R5
【奄美らしい離島留学推進事業】 留学生人数	人	奄美群島の小学校・中学校に留学する人数	27人	H29	40人	R3	50人	R5
【奄美群島加工品販路拡大支援実証事業】 補助申請件数	件	補助申請件数	0件	R1	20件	R3	32件	R5
【本場奄美大島紬生産流通活性化事業】 本場奄美大島紬生産反	反	本場奄美大島紬協同組合による本場奄美大島紬検査反数	3,874反	H30	3,874反	R4	4,261反	R5
【与論町 海洋教育を中心とした問題解決型学習による人材育成事業】 各年度の事業提案数	件	起業等に係る公募事業への応募・提案や与論町における事業化の検討ができる内容の実質的な事業プランが提案できている。	0件	R1	3件	R4	3件	R5
【ネコ対策事業】 ネコの不妊手術件数	件	ネコの不妊手術件数	1,539件	H29	1,300件	R3	1,030件	R5
【奄美大島希少野生動植物保護事業】 パトロール1回あたりの希少種確認種数の積み上げ	種	パトロール1回あたりの希少種確認種数の積み上げ	1,018種	H28	1,000種	R3	1,000種	R5
【徳之島希少野生動植物保護事業】 自然体験参加者の環境保全活動の取り組み率	%	自然体験参加者の環境保全活動の取り組み率	0%	R3	40%	R4	50%	R5
【ヤギ被害防除対策事業】 ノヤギの捕獲頭数	頭	ノヤギの捕獲頭数	217頭	H30	205頭	R3	165頭	R5
【サンゴ礁保全対策事業】 モニタリング調査を継続実施した箇所において、 ①サンゴ礁被度がH28(またはH28以降初めて調査した年(以下、「H28※」と表記。))と比較して5%以上、上昇した箇所数 ②サンゴ礁被度がH28※比で5%以上、低下した箇所数 ③サンゴ礁被度が60%以上の箇所数	箇所	モニタリング地点において、オニヒトデの食害からサンゴの回復が図られているかを、①で検証し、被害が抑制されているかについてを②で検証する。 また、サンゴ被度60%以上を概ね健全な状態とする。	H28→H29 ①88箇所 ②42箇所 ③31箇所	H29	H28※→R3 ①106箇所以上 ②27箇所以下 ③54箇所以上	R3	H28※→R5 ①120箇所以上 ②11箇所以下 ③73箇所以上	R5
【水産物流通支援事業】 水産物輸送量	トン	奄美群島から沖縄本島に移出する水産物輸送量	580トン	H29	616トン	R3	643トン	R5
【防災関連施設整備事業】 ①防災行政無線の整備率 ②防災拠点施設(避難所等)要修復箇所数	%	①防災行政無線の整備率 ②防災拠点施設(避難所等)要修復箇所数	①58% ②114か所	H30	①100% ②62か所	R3	①83% ②41か所	R5

【宇検村医療体制強化事業】 受診患者件数	件	受診患者件数	4,000件	R2	-	-	4,800件	R5
【奄美市 政策連携による多様な働き方モデル創出事業】 市内事業所数	件	『経済センサス基礎調査』の事業所数総数を指標とし、目標値は目標年度に公表される数値とする。	2,672件	R1	2,670件	R4	2,680件	R5
【瀬戸内町 Uターン促進事業】 生産年齢人口(人数)	人	生産年齢人口(人数)	4,455人	R2	4,465人	R4	4,475人	R5
【リュウキュウアユ保護増殖事業】 ○養殖リュウキュウアユの死亡率(5月～10月) ○水生移入生物の駆除数	% 匹	・5月に個体数を把握し、産卵期の10月までの死亡率を指標とする。 ・繁殖を妨げるナイルティラピア・グリーンソードテール・コイ等の水生移入生物の駆除数	46.76% 138匹	R3	-	-	40.00% 100匹	R5
【奄美群島日本復帰70周年事業 離島甲子園in奄美】 当該大会がもたらす経済効果	千円	当該大会がもたらす経済効果	-	-	-	-	64,029千円	R5
【奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業】 海面漁業の生産額	百万円	奄美群島における海面漁業の生産額	10,170百万円	H27	10,329百万円	R3	10,382百万円	R5
(徳之島町 奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業(新規漁業者育成事業)) 新規漁業者数	人	新規漁業者数	0人	R2	1人	R4	2人	R5
(徳之島町 奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業(甲殻類漁礁実証事業)) 甲殻類漁獲量	トン	甲殻類(エビ・カニ)の魚礁を設置することによる漁獲量の増加量	0トン	R2	2トン	R3	4トン	R5
【新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業】 奄美群島内総生産額(名目)	百万円	奄美群島における総生産額	322,597百万円	H27	-	-	344,123百万円	R5

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目			
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
合計							A		B	C	D	E											
成長1	農業創出緊急支援推進事業	県	奄美群島 一円	奄美地域の食文化を支える伝統野菜や果樹の生産性向上を図り、供給力を高めるとともに、農家の所得向上を図る。	直接	②	←					757	5/10	378	379	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア		
成長2	さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業)	県	奄美群島 一円	さとうきびの効率的・安定的な生産体制を確立するため、作業受託組織等を対象に機械整備等の支援を行う。	直接	②	←					37,093	5/10	11,580	84	-	25,429	3	2 ~ 7	(2)	ア		
成長3	ハブ対策事業 (ハブ駆除対策事業)	県	奄美大島・ 加計呂麻 島・請島・ 与路島・ 徳之島	住民の安全な生活環境の確保とともに、世界自然遺産登録によって増加が見込まれる島外からの訪問者へ周知するため、ハブの個体群調査と人との関わり合いを調査し、計画的なハブの駆除方法と、ハブの棲み分け(共存)を検討する。	直接	⑦ ア	←					2,764	5/10	1,381	1,383	-	-	3	2 3 5	(2)	オ		
	ハブ対策事業 (ハブ咬症対策事業)			住人が安心して生活し活動するために、ハブの咬症及び治療対策に万全を期し、住民の保健医療の向上に寄与する。	直接	⑦ ア	←						5,115	5/10	2,557	2,558	-	-	3	2 3 5	(2)	オ	
成長4	奄美世界自然遺産保全・活用推進事業	県	奄美群島 一円	奄美の世界自然遺産登録後の適切な保全・管理に向けて自然環境の保全と利用の両立など必要な取組を推進する。	直接	⑦ エ	←					45,392	5/10	22,696	22,696	-	-	2	2				
成長5	水産資源利用開発調査	県	奄美群島 12市町村	奄美群島の水産業振興を図るため、沿岸域で藻場造成や栽培漁業、ソデイカを効率的に操業するための技術開発試験や調査等を行うとともに、地域水産物の鮮度保持技術の開発や未・低利用資源の加工品開発のための調査等を実施する。	直接	⑦ オ	←					2,670	5/10	1,335	1,335	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア		
成長6	自立促進基礎調査	県	奄美群島 12市町村	奄美群島振興開発事業の効果測定や自立的発展に向けた今後の取組のための基礎資料作成のための各種調査を実施する。	直接	① ~ ⑦	←					2,216	5/10	1,107	1,109	-	-	3					
成長7	奄美パーク展示等リ ニューアル事業	県	奄美市	世界自然遺産登録された奄美群島の観光・情報発信の拠点にふさわしい施設として、奄美パークの改修を行う。	直接	④	←					41,800	5/10	20,900	20,900	-	-	3	2	(2)	ウ	●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考	
						R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E						
成長8	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島 12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	-	-	-	-	-	-	950,634	-	496,797	110,688	304,075	39,074	-					
8-1	農業創出緊急支援事業	市町村	奄美市 外7町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業の推進と、台風災害に強い施設等の整備を図る。	間接	②					203,768	5/10 6/10	120,821	33,956	14,746	34,245	3	2 5 6	(2)	ア	●	
	農業創出緊急支援事業(推進事業等)	市町村 営農集団等	瀬戸内町 外5町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業を推進する。	間接	②					14,380	5/10	7,189	2,393	3,343	1,455	3	2 5 6	(2)	ア	●	
	農業創出緊急支援事業(台風対策)	市町村 営農集団等	奄美市 外2町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、台風災害に強い施設等の整備を図る。	間接	②					189,388	6/10	113,632	31,563	11,403	32,790	3	6	(2)	ア		
	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島成長戦略ビジョンに位置付けられた重点三分野(「農業」「観光/交流」「情報」)に、「文化」「定住」の二分野を新たに加え、奄美群島一体となった施策の展開を促進する。	間接	③ ④ ⑤					123,972	5/10 6/10	62,598	12,394	48,058	922	3	1			●	
8-3	奄美群島民間主導型産業振興モデル構築支援事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	民間事業者自らのアイデアにより取組む新サービス、新商品開発等や新規起業、事業拡大に取組む事業者に対し支援し、事業課題の発見や取組方針のブラッシュアップ等を図る。 奄美群島内で積極的に活動している民間事業者当の取組みを島全体で共有するとともに島の中、各島同士の横のネットワークを構築するため事業者の発表の場を設ける。	間接	③ ④ ⑤					16,489	5/10	8,244	1,648	6,597	-	3	1			●	
8-4	奄美群島観光物産広域連携事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島の観光交流人口増加に向けた一般消費者への旅行喚起施策とあわせて、キャリア及び旅行会社と連携した旅行商品造成活性化施策及び物産面のブランディングを積極的に展開し、観光来訪の促進を図る。	間接	④ ⑤					52,281	5/10	26,140	5,228	20,913	-	3	1			●	
8-5	奄美群島移住支援事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島における、人口流出及び高齢化による経済規模の縮小及び産業衰退への対応策として、奄美群島への人材の呼び込み促進に繋がる官民一体となった支援体制の構築を図る。	間接	④ ⑤					4,382	5/10	2,191	438	1,753	-	3	1			●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考			
						R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目		
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-6	奄美群島エコツーリズム推進事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島における地域資源の保全と適正な管理を行い、地域が主体となって持続可能な観光形態を構築し、「環境保全」「地域振興」「観光振興」のバランスのとれた発展を目指すエコツーリズムの推進に資する人材の質的向上と量的確保、及び地域連携体制の強化を図る。	間接	④ ⑤						17,879	5/10	8,939	1,787	7,153	-	3	1				●	
8-7	奄美群島地域通訳案内士育成事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	近年の奄美群島の認知度の拡大及び、大都市圏国際空港からの直行便就航による交流人口の多様化に対応した受入体制の構築を図るため、外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士を育成する。	間接	④ ⑤						10,246	5/10	5,123	1,024	4,099	-	3	1				●	
8-8	奄美黒糖焼酎販路拡大・人材育成事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島の代表的な特産品である「奄美黒糖焼酎」を群島一丸となって、戦略的プロモーションを展開することで、「奄美黒糖焼酎」の認知度向上・販路拡大を図るとともに、プロモーション活動を通じて焼酎業界の産業振興を図り、人材の育成・確保を図る。	間接	⑤						6,144	6/10	3,686	614	922	922	3	1				●	③【特定重点配分対象】
8-9	観光マスタープラン策定調査	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島の生物多様性や地域文化を保全・継承しつつ、国立公園指定や世界自然遺産登録の効果を群島全体に波及させるため、令和4～5年度に「奄美群島の持続可能な観光振興戦略(仮称)」を策定し、奄美群島の持続可能な観光振興を図ることとする。	間接	④ ⑤						12,360	5/10	6,180	1,236	4,944	-	3	1				●	
8-10	奄美群島歴史文化活用事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島の歴史・文化(島唄やシマフトゥバ等)をテーマとした学習活動や継承、多世代が連携し、地域の課題解決や住民の夢を実現を図る。	間接	④ ⑤						4,191	5/10	2,095	419	1,677	0	3	1				●	
	観光拠点連携整備事業	市町村	大和村 外3町	観光レクリエーション施設等の園地整備等を実施し、観光客の周遊を図る。	間接	④						11,441	5/10 6/10	6,120	1,143	2,722	1,456	3	2 5 6	(2)	ウ		●	
8-12	徳之島町観光拠点施設整備事業	徳之島町	徳之島町	旧東天城地区への「ひとの流れを創出し、交流人口拡大と地域活性化を図るため、世界自然遺産登録地でもあり、国立公園の特別保護地区を含む山クビリ林道の近くに位置する花徳地区において体験・交流型の観光拠点施設を整備する。	間接	④						3,999	6/10	2,399	399	1,201	-	3	5	(2)	ウ		●	②【特定重点配分対象】

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-13	新たな観光案内道標設置整備事業	知名町	知名町	過去に整備された旧式の観光案内板を撤去し、QRコード等をモバイルで読み込むことで、現在位置情報や目的地の概要・到達経路等の位置情報を取得できる機能を導入した観光案内道標を整備する。	間接	④						7,442	5/10	3,721	744	1,521	1,456	3	6	(2)	ウ	●		
8-16	観光拠点連携情報発信事業	あまみ大島観光物産連盟	奄美大島5市町村	奄美群島の各観光拠点について、連携したPR・情報発信を実施し、観光客の周遊を図る。	間接	④	←					13,000	5/10	6,500	1,300	5,200	-	3	2	(2)	ウ	●		
	奄美らしい滞在型・着地型観光事業	市町村	奄美市外4町村	観光協会や民間旅行者等と連携し、奄美らしい観光スタイルを確立するため、旅行商品の造成や民泊の推進、受入体制整備等を図る。	間接	④	←					52,750	5/10	26,374	5,274	21,102	-	3	2 6 7	(2)	ウ	●		
8-17	魅力ある観光立島促進事業	奄美市	奄美市	世界自然遺産登録などの機運をしっかりとらえ、今後の持続可能な離島振興のため、奄美重点3分野の一つである「観光・交流」について官民が連携して誘客・受入体制強化に取り組む	間接	④						9,581	5/10	4,790	958	3,833	-	3	2	(2)	ウ	●		
8-18	大和村国直地区：体験事業	大和村	大和村	「宿泊」「食事」「体験」という観光コンテンツが三身一体となり、魅力ある集落地域性を活かした総合型観光メニューを創出することで、観光訴求力を向上させ、交流人口の増加を促進することで、観光事業者の自立的成長を図る。	間接	④						10,889	5/10	5,444	1,088	4,357	-	3	2	(2)	ウ	●		
8-19	持続可能な宇検デザイン観光のシステム構築事業	宇検村	宇検村	観光拠点施設をプラットフォームとした観光組織の最適化を図り、ターゲット層を設定し明確化を図るとともに、観光メニューの造成、並びに特産品開発を行う。	間接	④						4,500	5/10	2,250	450	1,800	-	3	2	(2)	ウ	●		
8-20	フローラルちな新商品開発事業	知名町内事業所	知名町	地元食材を活用した新商品開発による来島者の滞在満足度向上及び地域活性化を図るとともに、イベントや物産展の開催による販路拡大及び知名町及び沖永良部島のPRを実施する。	間接	④						4,480	5/10	2,240	448	1,792	-	3	6	(2)	ウ	●		
8-21	デジタルマーケティング事業	与論町	与論町	動画広告を活用したデジタルマーケティングを実施し認知度の向上を図るとともに、訴求力の高い情報コンテンツを制作・配信し、ターゲットに合わせて効果的で持続性・発展性のある誘客プロモーションを実施する。	間接	④	←					12,300	5/10	6,150	1,230	4,920	-	3	7	(2)	ウ	●		

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推 進 事 業	うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-22	地域商品券付旅行商品造成事業	与論町	与論町	本町では、Withコロナ下に対応したエコツーリズムや星空ツーリズム等の商品造成を行っている。また、これまでの短期滞在型の観光スタイルからワーケーション等と絡めた長期滞在型の観光スタイルへの転換を進めている。そこで、一定期間滞在する来島者が町内で活用できる地域商品券を付与し、滞在泊数の増加を促す。	間接	④						8,000	5/10	4,000	800	3,200	-	3	7	(2)	ウ	●		
8-24	ヨロン島地域資源活用事業	与論町	与論町	星空等をテーマに全国から関係団体を誘致してイベントを開催。また、広告宣伝等のプロモーションを実施し、広く全国に情報発信を行うことで、星空ツーリズム等の新しい客層及び新規旅行者の誘客による入込増客を図るとともに、大気環境や自然環境保全の機運を高め持続可能な観光発展を推進する。	間接	④						3,000	5/10	1,500	300	1,200	-	3	7	(2)	ウ	●		
	スポーツ交流促進事業	市町村	奄美市 与論町	温暖な奄美の気候を生かし、スポーツツーリズムやスポーツ合宿の誘致などスポーツを通じた産業振興を図るため、市町村や民間団体等からなるスポーツコミッションの育成や合宿誘致のためのプロモーション活動などを実施する。	間接	④ ⑤						6,700	5/10 6/10	4,020	670	2,010	-	3	2 7	(2)	ウ	●		
8-25	スポーツキャンプ誘客拡大事業	奄美市	奄美市	R3～R4で進めてきた既存の民間事業者との連携体制の再構築・強化をもって、これまで以上の誘客拡大を推進するとともに新たな競技部門獲得に向けた誘客拡大活動を展開する。	間接	④ ⑤						5,000	6/10	3,000	500	1,500	-	3	2	(2)	ウ	●	③【特定重点配分対象】	
8-26	ボランティア体験ツアー事業	与論町	与論町	ヨロンマラソンの開催準備等を行うボランティア体験モニターツアー等を実施し、地域住民との交流促進による地域活性化、大会のサービスの質の向上を目指すとともに、ヨロンマラソンを活用した新規旅行者やボランティア体験を目的とした新しい客層の誘客を図る。	間接	④						1,700	6/10	1,020	170	510	-	3	7	(2)	ウ	●	②【特定重点配分対象】	
8-27	ICTを活用した教育推進事業	大和村	大和村	ICTを活用したインターネット塾の開講により、保護者の経済的・時間的・身体的負担を軽減させ、定住促進を図るとともに、村の生徒の学習機会の条件不利性を解消させ、地域を支える人材の確保・育成を図る。	間接	⑤						2,500	5/10	1,250	250	1,000	-	3	2	(2)	オ	●		

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所			成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節				項	目	
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-28	奄美らしい離島留学 推進事業	市町村	大和村 外6町村	奄美群島における将来の産業の担い 手確保等を図るため、本土等の児童生 徒が奄美の自然や文化を肌で感じられ るような奄美らしい離島留学の機会を創 出するために必要な施策の実施を推進 する。	間 接	⑤						59,598	5/10	29,798	5,959	23,841	-	3	2 3 4 5 7	(2)	ア オ	●			
8-29	奄美群島加工品販路 拡大支援実証事業	市町村	奄美市 外4町村	奄美群島において、農林水産物を活用 した加工品や伝統工芸品などの群島外 への販路拡大に係る経費を補助すると ともに、地域の特性を生かした商品の販路 拡大に取り組む人材の育成を図る。	間 接	⑤						11,969	5/10	5,984	1,196	4,502	287	3	2 5 7	(2)	エ	●			
8-30	本場奄美大島紬生産 流通活性化事業	協議会	奄美市 龍郷町	令和3年度策定の「第2期産地再生計 画」を基に、島内外での販路開拓事業を 展開するとともに、認知度向上、需要喚 起を図るためのPR事業も展開する。	間 接	⑤						1,106	5/10	553	110	443	-	3	2	(2)	ア	●			
8-31	海洋教育を中心とした 問題解決型学習によ る人材育成事業	与論町	与論町	与論町在住の中学生、高校生及び成 人を対象に、島外研修を含む海洋教育 プログラムによるPBL(Project Based Learning/問題解決型学習)の実施によ る人材育成を行う。	間 接	⑤						4,510	5/10	2,255	451	1,804	-	3	7	(2)	オ	●			
8-32	ネコ対策事業	市町村	奄美大島 5市町村 徳之島 3町	ノネコ対策と、その発生源対策を並行し て実施することにより、アマミノクロウサ ギ等の希少野生動物の被害を防止し、 独自の在来生態系の保全に資する。	間 接	⑦ エ						96,415	5/10	48,207	9,640	38,568	-	3	2 3 5	(2)	イ				
8-33	奄美大島希少野生動 植物保護事業	協議会	奄美大島 5市町村	奄美大島内での盗採・盗掘を防ぐため のパトロールや外来種の駆除を行い、奄 美大島の希少な自然環境を保全する。	間 接	⑦ エ						12,400	5/10	6,200	1,240	4,960	-	3	2 3	(2)	イ				
8-34	徳之島希少野生動植 物保護事業	市町村	徳之島3町	徳之島内での盗採・盗掘を防ぐため のパトロールや外来種の駆除、普及啓発 を行い、徳之島の希少な自然環境を保全 する。	間 接	⑦ エ						8,696	5/10	4,348	869	3,479	-	3	5	(2)	イ				
8-35	ヤギ被害防除対策事 業	市町村	奄美市 外3町村	ノヤギ駆除を行うことで、希少植物の食 害や、それに伴う土砂災害、赤土流出に よる海洋汚染などを防止し、世界自然 遺産登録地となっている奄美の自然生 態系を保全する。	間 接	⑦ エ						10,298	5/10	5,148	1,028	4,122	-	3	2 3	(2)	イ				
8-36	サンゴ礁保全対策事 業	市町村 協議会	奄美群島 12市町村	国立公園地域及び世界自然遺産登録 地の保全のため、オニヒトデ駆除、モニ タリング調査を行うとともに、サンゴの再生 の手法について調査研究を行う。	間 接	⑦ エ						31,044	5/10	15,518	5,170	10,356	-	3	2 ~ 7	(2)	イ				

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目		
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E									
8-37	水産物流通支援事業	市町村	奄美市 外5町	水産物の出荷団体が、奄美群島から沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助することにより、奄美群島における水産業の振興を図る。	間接	⑦ オ						10,602	5/10	5,299	1,058	4,121	124	3	2 5 6 7	(2)	ア					
8-38	防災関連施設整備事業	市町村	龍郷町 伊仙町	避難所機能(集会場や公民館等)の向上を目的とした整備や防災拠点施設等の整備を行う。	間接	⑦ イ						83,120	5/10	41,560	8,312	33,248	-	2	4							
8-39	宇検村医療体制強化事業	宇検村	宇検村	村内唯一の医療機関であり住民の日常を支える重要な役割を果たす診療所について、地域住民が安心できる永続的な診療体制を図る。	間接	⑦ ウ						109,500	5/10	54,750	10,950	43,800	-	3	2	(2)	オ					
8-40	政策連携による多様な働き方モデル創出事業	奄美市	奄美市	これまで様々な政策において支援してきたICT事業者及びその従事者、フリーランス、創業者など多様な働き方と誘致してきた企業による政策間の連携を図りながら、「WorkStyle Lab」にて多様な働き方を推進していく	間接	⑤						8,760	6/10	5,256	876	2,628	-	3	2	(2)	ア	●	②	【特定重点配分対象】		
8-41	Uターン促進事業	瀬戸内町	瀬戸内町	人材の確保及び人口増を図るため、瀬戸内町出身者で進学・就職等のために町外で居住していた者が定住の意思を持って本町に転入した際に就職・開業等に必要となる資格取得に係る経費の一部を助成する。	間接	⑤						300	5/10	150	30	120	-	3	2	(2)	ア	●				
8-42	リュウキュウアユ保護増殖事業	奄美大島 自然保護 協議会ヤ ジ分会	奄美市 宇検村 龍郷町	世界的にも奄美大島にだけ生息するリュウキュウアユは、奄美の世界自然遺産としての価値を構成する希少種・固有種であり、大変貴重な存在である。本事業の実施により、リュウキュウアユの種の保存並びに保護が図られ、世界自然遺産としての価値を維持することが期待される。	間接	⑦ エ						6,456	5/10	3,228	645	2,583	-	3	2	(2)	イ					
8-43	奄美群島日本復帰70周年事業 離島甲子園in奄美	奄美市	奄美市	奄美群島日本復帰70周年記念事業として「全国離島交流中学校野球大会事業」を奄美群島で初めて開催する。	間接	④						14,300	5/10	7,150	1,430	5,720	-	3	2	(2)	ウ	●				

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費			振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章			節	項	目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E						
8-44	奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業	市町村協議会	奄美群島一円	地域特産水産物であるシラヒゲウニ・ヤコウガイ等の資源回復や漁業生産の安定を図るため、種苗生産技術の導入、種苗生産体制の確立、藻場の回復を図るとともに、安定供給が可能となる養殖について検討を進める。 そのほか、新規漁業者の育成や甲殻類を対象として設置した魚礁の効果把握調査等を実施し、水産業の振興を図る。	間接	⑦オ						16,644	5/10	8,321	1,663	4,620	2,040	3	2 ~ 7	(2)	ア	●	
8-45	新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業	市町村	奄美群島一円	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者を対象に、3年間の利子補給を実施し、投資資金や運転資金の確保を図る。	間接	⑦キ						50,785	5/10	25,389	5,074	20,322	-	3	2 ~ 7	(2)	ア		

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付対象事業の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合 計						5,163	-	2,581	2,582	
成指1	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	成長7	5,163	5/10	2,581	2,582	

8. 令和5年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
			561,312	0	561,312

国費総計

(千円)

条件不利	成長戦略等	合計
1,388,116	561,312	1,949,428